

## 令和 5 年度 大学教育再生戦略推進費 「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」 申請書等の作成に当たって

「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」における公募に係る申請書等は、補助金の交付を申請しようとする学長及び事業担当者等があらかじめ作成し、提出するものであり、推進委員会の審査資料となるものです。

本プログラムへの申請は、文部科学省への申請書類（電子ファイル）の提出が必要です。提出期限は以下のとおりです。

審査は、これらの申請書類を基に行われます。提出後の内容変更に伴う差し替えや訂正は認めません。誤記入や記入漏れがある場合には、審査の対象外になる、あるいは、誤ったままの状態での審査に付される可能性がありますので、十分に御注意ください。

○申請書類の提出期限：**令和 5 年 5 月 1 1 日（木） 1 5 時【必着】**

○提出書類

1. 申請書（様式 1～5）（Excel ファイル）
2. プレゼンテーション資料（事業ポンチ絵及びカリキュラムマップ）（PowerPoint ファイル）
3. 「1. 申請書（様式 1～5）」及び「2. 事業ポンチ絵」の一括 PDF ファイル

○提出方法

以下の URL に提出ファイルをアップロードし、アップロードが完了した旨を医学教育課宛てにメールで連絡すること。

1. URL：<https://mext.ent.box.com/f/6d814381cd1c4031a6a83576a2006493>
2. メール宛先：igaku@mext.go.jp
3. メール件名：「00【〇〇大学】地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」
4. 提出ファイル名は「00【〇〇大学】計画書」とすること。

○留意事項

- ・メール件名及び提出ファイル名の「00」には公募要領「【別紙 4】大学番号一覧」の番号を記載してください。
- ・メール受信確認後、翌営業日中に送信者に対して受領を通知します。

### 申請書 の記入要領（基本的事項）

1. 読みやすさを考慮し、箇条書きによる記載や、重要な部分やポイントとなる部分については、下線、ゴシック体、太字等を用いて記入してください。
2. 申請書の書式を下表のとおり設定していますので、書式を変更しないでください。また、様式や項目の順番入れ替え等もしないでください。

公平性を保つため、書式や様式を変更した場合は、選定対象外とする場合があります。

判の大きさ	A 4 縦型
文字方向	横書き
文字サイズ	1 0 . 5 ポイント
フォント	MS 明朝
余白	上下 2 0 mm、左右 2 0 mm

3. 申請書枠内の青字は作成上の注意や記載例であるため、申請時には削除してください。

### 【様式1】事業の構想等 の記入要領

1. 「代表校名」欄には、代表校の名称を記入してください。
2. 「連携大学名」欄には、連携大学がある場合、全ての連携大学の名称を記入し、末尾に連携大学の合計数を記入してください。連携大学がない場合は「なし」と記入してください。
3. 「事業名」欄には、申請する事業の内容を端的に表す名称を記入してください。
4. 「事業責任者連絡先」欄には、申請する事業において中心的役割を果たす方で、申請書の内容について責任をもって対応できる方の職名、氏名等を記入してください。
5. 「事務担当者連絡先」欄には、必ず速やかに連絡がとれる事務担当者（課長又は係長相当職の方）の職名、氏名等を記入してください。
6. 規定のページ数を厳守してください。

#### 1. 事業の構想

事業の全体像を分かりやすく視覚的に表現したプレゼンテーション資料（ポンチ絵A4横1枚、ページ番号不要）を作成し、添付してください。プレゼンテーション資料は、選定後、資料として使用する場合がありますので、大学名（連携大学も含む）と事業名を見やすい位置に必ず記入してください。

また、実施体制図、確保した人材の業務内容、数値目標や補助事業期間終了後の姿等を含めて作成してください。

#### (1) 全体構想

##### ①事業の概要等

・「事業の概要」欄には、事業の全体概要について、取組の特色やポイントを中心に400字以内厳守で記入してください。公表することを前提に、簡潔に分かりやすく記入してください。

##### ②申請の背景

- ・申請に至った背景、問題意識、課題について記載してください。
- ・地域における薬学実務実習等の充実については、各大学における現状の実施状況を踏まえた課題を含めて記載してください。また、既に先進的な取組を実施している場合は概要を記載してください。
- ・地域における薬学実務実習等については、支援体制（組織、実務家教員の人数及び配属先）及び当該組織による支援の現状について、課題を含めて記載してください。

##### ③取組の内容

- ・地域における薬学実務実習等の充実に向けた取組について、自大学における強み・特色を踏まえ、可能な限り具体的な構想・計画を記載してください。取組が複数ある場合は、取組ごとに番号を付して記載してください。
- ・本事業で構築しようとする地域における薬学実務実習等の体制について、整備の方法（新組織の設置や現行組織等の改編、支援人材等の雇用・育成等）や具体的な業務内容を含めて記載してください。
- ・地域における薬学実務実習等の充実については、具体的にどのような取組で充実させるのかが分かるように記載してください。その他、実習施設拡大などによる実習施設の確保、実務家教員等向け研修など安全管理体制の強化、実務家教員等の負担軽減のための教材開発や指導体制の改善・充実等に関する取組等があれば記載してください。
- ・地域における薬学実務実習等の充実については、②で記載した現状及び課題を踏まえ、本補助事業を活用してどのような支援体制を構築（強化を含む）し、どのような支援を行うのか、地域における薬学実務実習等の支援者を育成するための取組を含めて、具体的に記載してください。

##### ④新規性・先進性

・従来の取組との違い（新規性・先進性）を記載してください。

##### ⑤達成目標・アウトプット・アウトカム（評価指標）

- ・事業の実施により目指す成果や社会的効果（達成目標）、本事業で確保する人材及び人数（インプット）、アウトプット・アウトカムとその評価指標について記入してください。評価指標は、様式に記載している項目について必ず具体的に設定するとともに、事業計画に基づく任意の指標を適宜、追加で設定してください。

## 2. 事業の実現可能性

### (1) 運営体制

#### ①事業実施体制

- ・事業を運営する組織体制や、事業実施にかかる責任体制、事業開始に向けての準備状況等について、具体的に記載してください。（【様式3】に記載する担当者一覧との関連が分かるように記述を工夫してください。）

#### ②評価体制

- ・事業の外部評価を含む自己評価体制や、評価結果の事業計画見直しへの反映方法等について、具体的に記載してください。

#### ③連携体制（連携大学との連携体制や役割分担 等）

- ・連携大学との連携目的、実施体制を構築するにあたっての大学ごとの役割分担（各大学の強み）等連携の考え方を記入してください。

#### ④連携体制（都道府県、関係機関等との連携体制や連携の特色 等）

- ・事業の実施にあたって、都道府県をはじめとする自治体や医療機関等との連携目的、連携内容や特色、また連携のメリットに加え、人材養成体制整備や人材配置に係る連携機関からの支援の有無等について記入してください。

### (2) 取組の継続・事業成果の普及に関する構想等

#### ①取組の継続に関する具体的な構想

- ・補助事業期間終了後の自立的な事業の継続に関する運営予算面も含めた構想について、具体的に記載してください。

#### ②事業成果の普及に関する計画

- ・事業により作成・開発した教材やコンテンツ、事業で構築したノウハウ等を他の大学等へ普及するための方法等について具体的に記載してください。

#### ③教学マネジメント体制の整備状況

- ・教学マネジメント指針を踏まえ、全学・薬学部における体制が適切に整備され、教育改革に関するPDCAサイクルが確立されているか。
- ・6年制課程における薬学部教育の質保証に関するとりまとめ（令和4年8月薬学系人材養成の在り方に関する検討会）を踏まえ、薬学部における教学マネジメント体制が適切に整備されているか。
- ・6年制課程における薬学部教育において優れた教学マネジメントの取組がある又はその取組が学外の評価を受けた実績等あれば、具体的に記載してください。

## 3. 実施計画

### (1) 年度別の計画

- ・事業実施期間中の令和5～7年度の実施計画（具体的な取組の内容及びスケジュール）について番号（①、②・・・）を付して具体的に記入してください。

### (2) 補助期間に係る補助事業予定額（単位：千円、千円未満切捨）

- ・事業全体の実施計画に基づいて、必要最小限の経費を記入してください。  
（補助事業予定額＝補助金申請予定額＋自己負担予定額）

### (3) 令和5年度の補助金申請予定額の積算内訳（単位：千円、千円未満切捨）

- 積算内訳欄に記入した経費について、「(1) 年度別の計画」に記載の取組の番号との関係性を【①関係】等と表示してください。

- 補助事業の開始（補助金交付内定）を予定している、令和5年8月以降に必要となる経費を記入してください。
- 本申請書に計上した経費であっても、大学改革推進等補助金交付要綱等に沿わない経費の場合は、交付の対象にはなりません。

#### 4. 同一又は類似の事業

すでに他の補助金等による経費措置を受けている事業、あるいは他の補助金等に申請（予定を含む）している事業の中に、今回申請する事業と類似しているものがある場合は、以下により記入してください。

審査の過程で当該事業が本申請事業と同一または極めて類似していると判断された場合、重複補助を避けるため、選定対象外とします。選定後であっても重複補助が判明した場合、経費措置の取消の理由となります。

なお、**該当がない場合は「他の補助金等の名称」欄に「なし」と必ず記入**してください。本欄の記入がない場合（「なし」の記入がない場合も含む）も、選定対象外となりますのでご注意ください。

- 「他の補助金等の名称」「プログラムの名称」欄には、他の補助金及びその下のプログラム等の名称を記入してください。
- 「選定年度」欄には、選定された（あるいは選定が行われる）年度を記入してください。
- 「事業の名称」欄には、選定された（あるいは申請予定の）大学の取組の名称を記入してください。
- 「事業の概要」欄には、選定された（あるいは申請予定の）大学の取組の全体像を5行以内で簡潔に記入してください。
- 「今回の申請との関連性」欄は、選定された（あるいは申請予定の）大学の取組と今回申請する取組との関連性を5行以内で簡潔に記入してください。

#### <参考>大学教育再生戦略推進費の事業継続状況

申請大学において過去に申請書に記載する事業に代表校として採択されている場合、補助事業期間終了後の取組状況（実施体制や資金の調達方法を含む）を簡潔に記載（事業のウェブサイトがある場合は記載を省略することも可。その場合はウェブサイトの URL 及び最終更新日を記載すること。）してください。該当がない場合は「該当なし」と記載してください。

#### **【様式2】教育プログラム・コースの概要 の記入要領**

事業の実施により新たに開始する教育プログラム・コースについて、教育プログラム・コースごとに記入してください。**一つの教育プログラム・コースにつき2ページ以内（可能な限り1ページ以内）**としてください。なお、既に実施している教育プログラム・コースについては、本プログラムによるものとは見なしませんので、対象外です（これまで実施していた教育プログラム・コースを、発展的に改変・拡充する場合は対象）。

##### (1) 大学名等

教育プログラム・コースを開設する大学名・大学院研究科名等を記入してください。

##### (2) 教育プログラム・コース名

教育プログラム・コースの名称を記入してください。

また、単位数や時間数を記載するとともに、当該コースの一部が該当する場合は内数を記入してください。

##### (3) 対象者

教育プログラム・コースの対象者を記入してください。その際、**どのような背景（入試区分等）を持った受講者を対象とするのかできる限り詳細に記入**してください。

##### (4) 対象年次

対象とする年次を記入してください。

### (5) 養成すべき人材像

教育プログラム・コースにより、どのような人材（卒後どのような分野での活躍を望むことができるか等）を養成しようとしているのか、記入してください。

### (6) 科目等詳細

本事業により新規で実施、または発展的改変を行う科目等について、授業形態ごとに必修であるか（対象によって異なる場合はその旨記入）や、単位数、対象年次及び実施趣旨を端的に明示してください。

### (7) 教育内容の特色等（新規性・独創性）

従来の教育手法との違い（新規性）や特色（独創性）、また受講者が受講しやすい環境整備の考え方等を記入してください。また、薬学部が設置されていない都道府県との連携が含まれている場合にはその旨記入してください。

### (8) 指導体制

教育プログラム・コースの対象者への指導体制を記入してください。

### (9) 修了者の進路・キャリアパス

想定される修了者の進路やキャリアパスについて記入してください。

### (10) 開始時期

教育プログラム・コースにおける教育の開始時期（令和〇年〇月）を記入してください。

### (11) 養成目標人数

年度ごとに薬学教育プログラム・コースの受入目標人数を年次ごとに記入してください。

### (12) 養成目標人数設定の考え方・根拠

養成目標人数の考え方について、根拠を用いて説明してください。

## 【様式3】事業の実施体制（担当者一覧）の記入要領

代表校及び連携大学に所属する事業担当者のみ、事業における役割とともに記入してください。

## 【様式4】申請資格の適合状況の記入要領

公募要領に記載の申請資格 i) から x) の個別の指標について、申請書提出時点（令和5年〇月時点）での適合状況を、「該当する」又は「該当しない」のいずれかで回答してください。

本様式は、代表校及び連携大学の状況を代表校がまとめて一つの様式にて作成してください。

なお、代表校または連携大学がこれらの指標のいずれかに該当する場合は、本事業に申請できません。

## 【様式5】申請の基礎となる教育改革の取組状況の記入要領

公募要領に記載の申請要件について、申請書提出時点（令和5年4月時点）での対応状況を記入してください。

本様式は、代表校及び連携大学ごとに作成し、各要件に未対応の場合は、対応完了予定時期と実施計画を記入してください。

なお、令和7年3月までに確実に達成することが申請の要件となります。

## III 調査票の作成・記入要領

### 収容定員調査票の記入要領

本調査票により、申請資格（組織運営関係、設置関係）を確認することとします。本調査票は、事業に参加する大学ごとに作成し、各学部（学科）名と収容定員、入学定員等の各欄を記入してください。